

## 要 旨

試験委託者 環境省

表 題 p - s e c - ブチルフェノールのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験

試験番号 No. 2004-生73

### 試験法ガイドライン

本試験は厚生労働省医薬食品局長、経済産業省製造産業局長、環境省総合環境政策局長連名通知「新規化学物質等に係る試験の方法について」(薬食発第 1121002 号、平成15・11・13 製局第 2 号、環保企発第 031121002 号、平成 15 年 11 月 21 日)に準拠して実施した。

- |               |  |
|---------------|--|
| 1) 被験物質       | : p - s e c - ブチルフェノール                           |
| 2) 暴露方式       | : 半止水式 (48時間目に試験溶液の全量を交換)                        |
| 3) 供試生物       | : ヒメダカ ( <i>Oryzias latipes</i> )                |
| 4) 暴露期間       | : 96時間   |
| 5) 試験濃度 (設定値) | : 対照区, 0.68, 1.0, 1.5, 2.2, 3.2 mg/L<br>公比 ; 1.5 |
| 6) 試験溶液量      | : 3 L/容器   |
| 7) 連数         | : 1 容器/試験区                                       |
| 8) 供試生物数      | : 10 尾/試験区                                       |
| 9) 試験温度       | : 24±1 °C  |
| 10) 照明        | : 室内光、16 時間明/8 時間暗                               |
| 11) 給餌        | : 無給餌  |
| 12) 通気        | : なし   |
| 13) p H       | : 試験溶液の p H調整は行わない                               |
| 14) 分析法       | : HPLC 法   |

## 結 果

### 1) 試験溶液中の被験物質濃度

被験物質の濃度は、揮散による影響が変動の主因と判断し、各測定値の時間加重平均値(暴露開始時と 48 時間換水前および 48 時間換水後と暴露終了時の対数平均を算出し、それらの算術平均値)を採用した。

### 2) 50 %死亡濃度

24 時間 50 %死亡濃度 ( $LC_{50}$ ): 2.64 mg/L (95%信頼限界: 2.20 ~ 3.26 mg/L), Probit

48 時間 50 %死亡濃度 ( $LC_{50}$ ): 2.64 mg/L (95%信頼限界: 2.20 ~ 3.26 mg/L), Probit

72 時間 50 %死亡濃度 ( $LC_{50}$ ): 2.64 mg/L (95%信頼限界: 2.20 ~ 3.26 mg/L), Probit

96 時間 50 %死亡濃度 ( $LC_{50}$ ): 2.64 mg/L (95%信頼限界: 2.20 ~ 3.26 mg/L), Probit